

豊かで 住みよい 町づくり

上勝

Vol.

77

議会だより

2020. 5. 1 発行



2P 第2回定例会 補正予算

3P 新年度予算

4P 審議案件と議決結果

5P 主な質疑・討論

6P 一般質問
6名が町政について質問

12P まちのようす

令和2年度 一般会計当初予算

総額 **29億3,900万円**

昨年度の一般会計当初予算より、6,600万円減額とした。

- | | |
|--|--|
| <p>減額の主なもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ● びみステーション新築事業 △4,900万円 ● 森林基盤整備事業 △9,000万円 ● 地方創生推進交付金事業 △1,793万円 | <p>増額の主なもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 保育園園舎改修工事 2,927万円 ● 国土調査事業 2,659万円 ● 町営住宅地造成工事 2,300万円 |
|--|--|

当初予算の様子を家計に例えてみました

収入				支出			
収入の種類	収入(円)	構成比(%)	令和2年度の歳入	支出の種類	支出(円)	構成比(%)	令和2年度の歳出
年収	164,146	4.2	町税	ローンの返済	457,265	11.7	公債費
預金取崩し	887,173	22.7	繰入金	家の購入・改築車の購入など	730,843	18.7	普通建設事業費 災害復旧費
雑収入 (パート収入等)	164,146	4.2	使用料・手数料・ 分担金・負担金・ 財産収入・諸収入 ・寄附金	衣食費	629,227	16.1	人件費
前の年の節約	15,633	0.4	繰越金	自治会費・交際費 同好会費など	394,734	10.1	補助費等
親からの援助	1,528,124	39.1	地方交付税	子どもへの仕送り	254,036	6.5	繰出金
	214,953	5.5	国庫支出金	電気・水道・ 消耗品など	934,070	23.9	物件費
	402,549	10.3	県支出金	教育費・医療費	340,017	8.7	扶助費
	89,890	2.3	地方譲与税	預金	117,247	3.0	積立金
	19,541	0.5	地方消費税 交付金	家、車などの修繕費	35,174	0.9	維持補修費
3,908	0.1	その他の交付金	生命・損害保険 など	3,908	0.1	投資及び出資金 ・貸付金	
新しいローン	418,182	10.7	町債	急な支出に備えて 準備	11,724	0.3	予備費
計	3,908,245	100.0		計	3,908,245	100.0	

年収の額は、町の令和2年度当初予算額を町の世帯数で割算したもの。R2年度当初予算額 29億3,900万円
世帯数(R2.4.1) 752世帯
年収の額 3,908,245円

令和2年度 特別会計予算

総額 **7億9,350万1千円**

- | | |
|----------------------------|-------------------|
| ● 国民健康保険(事業勘定) 1億9,500万円 | ● 簡易水道事業 4,800万円 |
| ● 介護保険 3億6,900万円 | ● 奨学資金 270万1千円 |
| ● 国民健康保険(診療施設勘定) 1億1,200万円 | ● 後期高齢者医療 4,590万円 |
| ● 国民健康保険(福原診療施設勘定) 2,000万円 | ● 高鉾財産区 90万円 |

令和元年度 一般会計補正予算 (補正第4号)

補正額(減額)

2,950万4千円

総額

33億5,872万9千円

増額の主なもの

- 国土調査事業 出資金(一般社団法人設立) 6,000万円
- いろどりの里整備基金積立金 3,400万円
- 森林環境保全整備事業 工事請負費(国補) 葛又神明線、神明杉地線 3,237万円
- 森林環境基金積立金 1,319万円

減額の主なもの

- 保育所運営業務委託料 △2,000万円
- 都市農村交流センター等 大規模修繕事業基金 △1,179万円
- 老人保護措置費 △1,500万円
- 障害者福祉(自立支援等給付)費 △1,000万円
- 消防防災基金積立金 △1,320万円
- 上勝町雇用推進事業 補助金 △1,000万円
- 月ヶ谷温泉交流施設 工事請負費 △1,294万円
- 国土調査事業 業務委託料 △1,000万円

第2回 定例会

閉会期
令和2年3月19日

令和元年度 国民健康保険(事業勘定)特別会計補正予算 (補正第3号)

補正額(追加)

1,225万1千円

総額

2億2,725万2千円

● 上診・福診 特別会計繰出金 1,225万円

令和元年度 国民健康保険(診療施設勘定)特別会計補正予算 (補正第2号)

補正額(追加)

1,157万9千円

総額

1億2,480万6千円

● 予備費 1,157万円

令和元年度 国民健康保険(福原診療施設勘定)特別会計補正予算 (補正第1号)

補正額(減額)

△225万8千円

総額

2,074万2千円

● 職員手当等 △160万円
● 予備費 94万円

令和元年度 高鉾財産区特別会計補正予算 (補正第1号)

補正額(追加)

1,147万4千円

総額

1,537万4千円

● 財政調整基金積立金 1,336万円
● 予備費 △189万円

令和2年 第2回上勝町議会定例会 審議案件と議決結果

(第3日) 令和2年3月19日(木) ○：賛成 ×：反対 ー：議長が賛否に加わっていない場合

議案番号	件名	質疑	討論	結果	星場真人	明本恵一	岡本明	日下一茂	田中寛	高石雅弘	酒井直美	前田敏宏
議案第2号	上勝町臨時的任用教員の採用及び給与に関する条例の制定について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号	上勝町印鑑条例の一部を改正する条例について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	職員のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正する条例について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号	特別職の職員等の報酬、旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号	上勝町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号	上勝町営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	有	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	上勝町単独住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第9号	上勝町複合住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	有	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	上勝町火災予防条例の一部を改正する条例について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号	令和元年度上勝町一般会計補正予算(補正第4号)について	有	有	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第12号	令和元年度上勝町国民健康保険(事業勘定)特別会計補正予算(補正第3号)について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	令和元年度上勝町国民健康保険(診療施設勘定)特別会計補正予算(補正第2号)について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第14号	令和元年度上勝町国民健康保険(福原診療施設勘定)特別会計補正予算(補正第1号)について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第15号	令和元年度上勝町高鉦財産区特別会計補正予算(補正第1号)について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第16号	令和2年度上勝町一般会計予算について	有	有	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第17号	令和2年度上勝町国民健康保険(事業勘定)特別会計予算について	有	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第18号	令和2年度上勝町介護保険特別会計予算について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第19号	令和2年度上勝町国民健康保険(診療施設勘定)特別会計予算について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第20号	令和2年度上勝町国民健康保険(福原診療施設勘定)特別会計予算について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第21号	令和2年度上勝町簡易水道事業特別会計予算について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第22号	令和2年度上勝町奨学資金特別会計予算について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第23号	令和2年度上勝町後期高齢者医療特別会計予算について	有	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第24号	令和2年度上勝町高鉦財産区特別会計予算について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第25号	上勝町過疎地域自立促進計画の変更について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第26号	上勝町公の施設(上勝町介護予防活動センター)の指定管理者の指定について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
諮問第27号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	無	無	原案推薦可	○	○	○	○	○	○	○	○
諮問第28号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	無	無	原案推薦可	○	○	○	○	○	○	○	○
発議第1号	上勝町議会議員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第2号	地域住民の暮らしを守る公立・公的病院の存続・充実を求める請願書	有	無	採択	○	○	○	○	○	○	×	○
請願第3号	日本政府に「種苗法改定の取りやめ、取り下げを求める」意見書提出を求める請願書	無	有	採択	○	○	○	○	×	×	○	○
委員会の閉会中の継続調査について				承認	○	○	○	○	○	○	○	○
寄付の申し立てについて				報告								

主な質疑・討論

議案第7号 上勝町営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について

問 明本議員 極度額とはどういうことか。

答 中原建設課長 債務の上限ということですが。

議案第11号 令和元年度上勝町一般会計補正予算(補正第4号)について

問 高石議員 新しく立ち上げる一般社団法人において調査及び測量業務が十分できるといふ担保はあるのか。

答 花本町長 当分の間は、職員を除き、3名の理事体制とする。ただし必要があれば増やすが、非営利法人であるため最低限の理事数としたい。肩書は町長としてであるので、町長を辞したら、当然次の方になる。担保まではいかないが、上勝まで5年程度の現場が残っており、年度内の後半には勝浦分も発注があると思う。

問 高石議員 全協の資料では、職員1人含め

討論

反対 明本議員 上勝バイオに対する施設使用料減免は、赤字対策であり慢性的になっている。自立を促すためにも必要はない。

議案第16号 令和2年度上勝町一般会計予算について

問 明本議員 後期高齢者医療特別会計繰出金が非常に多い。例年こうなっているのか。

答 清井住民課長 保険料軽減分1,500万円、予備費140万円、徴収費2,000円等で例年どおりである。

問 明本議員 高校生医療費を無料化した場合いくら上積みが必要か。

答 清井住民課長 50万円くらいである。

問 岡本議員 全協でも指摘したが重機が高く1台分で2台買える金額のものがある。

答 中原建設課長 見積もりを取って予算計上した。執行に当たっては、他社からも見積もりをとる。

問 田中議員 職員の手当等については、職員の士気を上げるような給与体系にすべきではないか。

答 高橋税務課長 滞納繰越分の税額ではない。債権管理については、公平性を保つため督促状の送付や訪問など努力している。

答 花本町長 他町との均衡の上支出している。

討論

反対 明本議員 法に定める議会の減免議決を経ず、予算で自動的減免することは出来ない。本予算案は、高齢者に町営バスの無料パスも支給せず、高卒までの医療費無料化、国保ため込み金、一度握ったら離さない姿勢は遺憾だ。一方、三セクには設備増強しない約束に反しバイオに入れ込む予算となっている。

賛成 岡本議員 バイオは残してもらいたいとの意見がある。地元としても継続してプラスにしてほしいと考えている。

賛成 田中議員 使用料の免除等、そのやり方については若干違和感を感じるが、倒産させた場合の過疎債の返却の問題等を含め、上勝町が被る損害等を考えた場合、何が一番町にとって得策であるかを考える必要がある。

議案第23号 令和2年度上勝町後期高齢者医療特別会計予算について

問 明本議員 後期高齢者医療広域連合納付金のお金の決め方の説明をされたい。

答 清井住民課長 後期高齢者医療広域連合納付金4,271万円は、特別徴収保険料と普通徴収保険料と延滞金3万円を含めた金額です。

請願第2号 地域住民の暮らしを守る公立・公的病院の存続・充実を求める請願書

問 岡本議員 勝浦病院も新しくなるが、リストから外れるとどのようなメリットがあるのか。

答 明本議員 病院の統廃合の検討から外れ、さらなる充実するメリットがある。

請願第3号 日本政府に「種苗法改定の取りやめ、取り下げを求める」意見書提出を求める請願書

討論

反対 岡本議員 種をつくった特許みたいなもので、その人を守るといのが大事。

賛成 明本議員 種をつくっている大企業、アメリカ企業が市場を支配しやすくなる。自家増殖手法で良い種子をつくってきた農家に大きな負担がかかり、地域農業には死活的な問題が発生する。

賛成5…反対2《採択》



前田敏宏 議員

前田

町長

人口千人をどうやって維持していくか

出生率2.1、年7人を目指す



バイオ周辺コンテナ (旭)

答 吉積産業課長
処分費を支払い一括処理も可能だが、ゼロ・ウェイスト宣言のまちなみでもあり、有効利用できないか社長を含め、検討を行う住民等に安価で譲り渡し再利した。基本50個単位で1万円で、平成30年10月の広報で案内販売開始。又現在株主配当もできていない。希望があれば無償譲渡も検討

問 上勝バイオ本社周りに山積みコンテナを処分し又見直しも悪く事故が起きかねない。

する。見直しも悪く危険な状態であるので、解消に向けて努力をする。

問 生実、大北にある消防道が使えない。早急に直してほしい。



大北消防道 (生実)

答 中原建設課長

隣接する河川は県管理通常工事と同様、測量水利検査資料を管理者から求められる。早急対応は難しい、機会を見て管理者である県担当者に現地を見てもらう。

問 彩山事業現時点、進捗率、いつ頃完成予定か。

答 傍示企画環境課長
進捗率は、工事費ベースで91%ぐらい、工事費は、1億9千万円ほど、今年度が1,973万円ほど、令和2年度完成予定。工事などハード事業することが彩山構想では無いので、整備されたフ

問 上勝森林環境公社は現時点で稼働しているのか。町長も力を入れていたのでは。

答 吉積産業課長

上勝森林公社の設立を平成28年度に検討し、本年度より森林環境譲与税の受け皿、平成31年3月28日設立、平成31年予算は5千万円の出資金、設立から1年を迎えるが、稼働状況は、森林消費者の調査、従業員1名を雇用し、令和2年度は、4月から林業アカデミー卒業生1名、事務員1名を雇用し西代表を含め、3名体制の作業班でスタートする。



彩山事業 作業道状況 (福原)

イルドを生かし、ますます彩、観光、他産業の育成、人材確保、企業、団体の研修など考え今後町も応援、新たな仕掛けを考えている。

問 町営住宅本年は野尻寺内、中津地区の計画予定があるのか、いつごろ発注予定なのか、また棟数は

問 建設課に技術職員が2名いるが、必要か。町職員の技術向上になっっているか。

答 中原建設課長

建設課の職員は、課長と事務職5名で現場対応諸問題等の対応は、経験豊富な技術職が必要である。現在2名元職経験豊富で、正規職員にとつて知識を取得する上ではよい環境となっている。退職1名、技術職員1名体制になる。



野尻 住宅予定地 (生実)

答 中原建設課長
野尻地区については、現在用地等関係者と協議中。今後時期を見て事業執行を進める。寺内、中津地区は発注済。令和元年度から2年度に繰り越す予算で完了を目指し、令和3年度に上物の建設工事を目指す。棟数は、各地区とも4、5区画を計画している。

問 町の産業について、年頭の挨拶の中でいろいろ書いてあるが、何を中心に考えているか。

答 花本町長

問 人口千人をどうやって維持していくのか。

答 花本町長

上勝町が抱える最大の課題とされている。日本中が人口減少という社会に突入している。変わらなく東京圏への一極集中が続き、これをいかに打開していくか。本町は、2040年には743人になるという統計が出ている。そうならないよう千人を目標に取り組んでいく。合計特殊出生率それを2.1を確保する。それと一つは、1・U・Jというものを転入、転出というものを差し引きして7人ずつと確保できた目標が達成される。平成30年度は7人の目標が達成された。



日下一茂 議員

町営住宅は

日下

寺内、中津、造成工事着手

建設課長

問 野尻、寺内、中津の町営住宅の計画はどのように進んでいるか。

答 中原建設課長

町営住宅で寺内地区は4区画、中津地区は5区画、野尻地区は4区画を計画している。寺内、中津地区については令和2年度上期内を目標に向けて、造成工事を完了予定

だ。その後、早ければ3年度には、建設工事を進めていく予定だ。また野尻地区は関係者との用地等の協議が残っており、時期を見て進めていく。

問 中津地区は川沿いなので、予期せぬ豪雨の時は心配ないか。

答 新藤川橋の水位計は豪雨時の対応か。

答 中原建設課長
中津地区は藤川本流河川とヤセド谷があり、藤川谷本流は河川災害等で過去に多くの施工工事で整備が進んでいる。横のヤセド谷は町の河川災害等の護岸の整備が出来ていないので特に問題はない。上流で万が一想定外の災害が発生した場合でもその付近では地形等箇所勾配を見ても緩やかであるので、せき止められとは考えにくい。



正木・中津地区

新藤川橋の水位計は、藤川本流河川の出水管の時に活用し、河川の状況をデータにして把握していきたい。

問 町営住宅建設予定地の分譲は考えているのか。

答 中原建設課長

今後、敷地造成を進めながら、かたちが見えてきた段階で検討する。

おでかけタクシー

問 「おでかけタクシー」の内容は。

答 清井住民課長

車を持たない高齢者や障害のある方等の生活行動範囲を拡大し積極的な社会参加を促進するとともに、生きがいを持てる

生活を確保することを目的に、主な手段である有償ボランティアタクシーの運賃の一部を助成するものだ。利用対象者は75歳以上、自動車の運転をしない方、身体障害者手帳1、2級の交付を受けている方、難病の指定を受けている方等だ。町税滞納者、同一世帯に車を保有している方等は該当しない。この券は500円券が48枚綴りで1年間2万4千円まで助成する。年度途中での申請の場合、一ヶ月当たり4枚とし、残りの月数分を交付する。利用方法は有償ボランティアタクシーを利用の際に町内の場合には片道一回1枚、町外への利用は片道一回2枚まで、運賃が500円に満たない時は使用できない。タクシー券と差額の運賃を運転手に渡す。利用申込先は一般社団法人「ひだまり」で事前予約が必要だ。



酒井直美 議員

学校の初動対応は

問 新型コロナウイルス感染防止の学校対応と子ども達へのケアはされているのか。

答 立川教育長

休校要請があった翌日臨時休校に向けて保護者への周知、休校中の学習課題、児童の個別来校、登校しない日は電話で健康状態・学習状況・メンタルケアを図っている。

問 新学習指導要領の全面実施の対応・準備は終わっているのか。

答 立川教育長

小学校の高学年では、英語科を平成29年度から前倒し、週2時間実施している。指導者はALT

と英語講師が対応している。プログラミング教育は、プログラミング思考ができるように令和2年度の年間指導計画を作成した。

問 (社)かみかつ森林環境公社の設立目的と森林組合との違いは。

答 吉積産業課長

林業従事者の確保、育成が大きな目的である。森林組合とは業務内容はほぼ同じだが、森林組合等事業者が事業採算の合わない森林で施業していく。

犯罪抑止対応について

問 公用車等のドライブレコーダー搭載について

答 細束総務課長

公用車47台のうち、現在12台搭載している。通学バス、代替バス、福祉バス、救急患者移送車等に搭載済み。未搭載車については、買い替え時に搭載を考えている。

問 井内巡査長が熱心にパトロールされているが、犯罪防止、安全安心のまちづくり、災害、事故事件の確認、検証等の観点から、公共施設、学校周辺の通学路に防犯カメラを設置してはどうか。個人情報保護条例など先行行政地区を参考にし、住民理解のもと設置に向けて検討していただくか。

答 細束総務課長

町内では、彩保育園に設置してある。地域の防犯対策等への活用が期待できるが、被撮影者の基本的な人権を侵害する恐れがある。今後必要に応じて、費用等いろいろなことを検討したい。

亀橋改良工予算

問 亀橋改良工の目的とは。

答 中原建設課長

亀橋は昭和44年に竣工して50年経過している橋梁です。平成29年の橋梁調査で損傷があり、早期に措置が必要である。

問 工事は架け替え工事なのか拡張工事なのか。

答 中原建設課長

工事は、拡幅工事と現橋梁の補修、補強工事になる。仮橋の設置、通行止めを考えると費用面工期面からこの手法が最適であると考えます。

問 工事全体予算はどれくらいになるのか。

答 中原建設課長

社会資本総合整備交付金事業で進めている。現時点の概算工事は約2億円を予定している。

問 周辺住民への説明、理解は得られているのか。

答 中原建設課長

この事業は、平成28年から着手しており、昨年10月に用地関係者には、用地買収幅や工法等を説明し理解は得ている。周辺住民の方々のご協力も不可欠なため3月下旬に説明し、理解、協力していただけるように、今後努める。



月ヶ谷温泉入口の亀橋



田中寛 議員

新型コロナウイルス対策は

田中

積極的に対策を講じる

町長

新型コロナウイルスに対する町の取組は

問 日本環境感染学会は、感染者が医療機関に受診に訪れた場合のガイドラインを示しているが、診療所においては、それに基づきマニュアルは策定しているか。

答 新田診療所事務長

徳島県医師会等の資料を参考にマニュアルを見直し、症状が出ている患者に対する導線や診察室の確保等について定めている。

問 医療従事者や救急車乗務員の感染を防ぐための防護具やゴーグル等の備えは十分か。

答 細束総務課長

現在警戒本部を設置して対応している。職員や家族が感染した場合の事業継続計画については、「新型コロナウイルス感染症における職員実働マニュアル」に基づき、稼働できる職員の減少に対応して行動することとしている。

問 新田診療所事務長 医療従事者用については、防護服、ゴーグル等4セットその他にガウン、マスク等が20枚、手袋は一、二〇〇枚程度ある。発注を掛けても品薄状態であり、非常に厳しい状態だ。また、救急車乗務員用には10セット用意している。

問 役場の職員に感染者が出た場合、多くの職員が濃厚接触者として自宅待機となり、業務不能に陥るおそれがあるが、この場合の事業継続計画の策定は。

問 感染者が発生した場合の住民への情報提供のあり方についてのマニュアルは作成されているのか。

答 清井住民課長 帰国者・接触者センターでの相談結果により、公共機関やタクシー以外に方法がない場合には保健所職員等が搬送する。

答 清井住民課長 現在マニュアルは作成されていないが、町内で感染が確認された場合は、県の指示を受けながら個人情報に配慮しながら適切な発信ができるよう努める。

問 高齢者等で、医療機関まで自力で行くのが困難な住民がPCR検査や治療のために医療機関を受診する場合は、町の責任において搬送するのか。

休校中の学校施設の利用は

問 学童保育による感染リスクを少なくするため、多くの自治体を実施している休校中の学校施設を開放してはどうか。

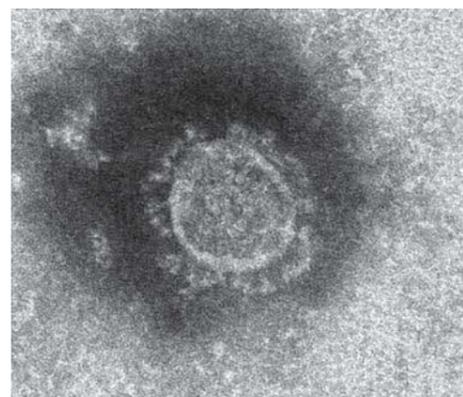
経済対策等に係る町の基本姿勢は

答 立川教育長 今後学童保育の希望者が増え、感染リスクが大きくなった場合は学校での対応を考えたい。

問 国や県が感染防止対策や経済対策に本腰を入れる中、町民の安心安全の確保や町内企業等に対する経済対策について躊躇なく実施すべきであると思うが、町長のその決意について伺いたい。

答 花本町長

新型コロナウイルスは町内企業にも大きな影響を与えている。国や県においても国民や県民への影響を軽減するための措置を講じている。上勝町においては、国や県の施策を取り入れながら、それに乗せ又は単独で積極的な対策を講じる。



新型コロナウイルスの電子顕微鏡写真 (国立感染症研究所)



明本 恵一 議員

明本

町長

住民のこえ聞く町政を 今年も座談会を実施する

国保2億円を 納税者に還付せよ

問 国保調整基金は、過去5年間で1.8億円から2.2億円に増加したか。

答 高橋税務課長
間違いはない。

問 消費税増税とコロナウイルス不況で生活苦は大変だ。基準を設け納税者に公平に還付すべきだ。

答 高橋税務課長
国保会計を維持する目的の基金だ。他に使用は出来ない。

問 目的以上に徴収した結果だ。余った基金に積み上げた。還付できる筈だ。

答 花本町長
自治法および基金条例に目的外使用が禁じられており出来ない。国保は

近く36%の値上げが予想される。そのとき激変緩和に使う。

問 国保納税者に還付するのは他会計流用でなく目的内だ。出来る筈だ。

テレビだけの 利用料は

問 テレビだけの家庭は安くする件、TV徳島と協議の結果、具体金額は出たか。

答 細末総務課長
結果は出ていない。

問 いつ協議をしたのか。

答 細末総務課長
昨年12月だ。資料提出を業者に求めている。

問 テレビだけ家庭は、約20万円の損をさせられた。これを認めるか。

答 細末総務課長
個人の選択により加入した。損をかけたとは考えない。

問 525円の「その他補修費」は全ての利用者から毎月徴収している。何の金か。

受け、農業の中心となつてもらいたい。

問 認定農業者を募集推進等が増やすのはもちろん、誰もが8割補助を受けられるようご検討をお願いする。

医療費の助成制度 について

問 昨年9月現在、県下8市15町1村のうち、4市(徳島、鳴門、小松島、吉野川)と4町(石井、松茂、北島、上勝)が、中学生終了までとなっている。それ以外の他町村は18才に達する年度末まで助成があるが、上勝町がそうでない理由と今後の予定は。

答 清井住民課長
本町では、中学校修了まで、保護者の所得制限なしに助成している。また、600円の自己負担分及び入院時の食費療養費も助成している。質問の4市4町の中では有利な支援を行っているかと考えている。高校生以上の児童については、特定の方の既往歴のある方のみ受診が現状である。

答 細末総務課長
これは補修費ではなく、引き込み線やルーター等の総合経費だ。

クリーンエネルギー 小水力・太陽光

問 旧谷口発電所約100KWを開発すべきだ。石積の堰でよく、環境にやさしい流れ込み式発電所であったか。

答 花本町長
民間業者が調査中。町がやる状態にない。

問 トンビに油揚げをさらわれた。旧清井製材跡の小水力はどうか。

答 花本町長
県の調査後、有効なら

町に移管され上勝町が実施する。

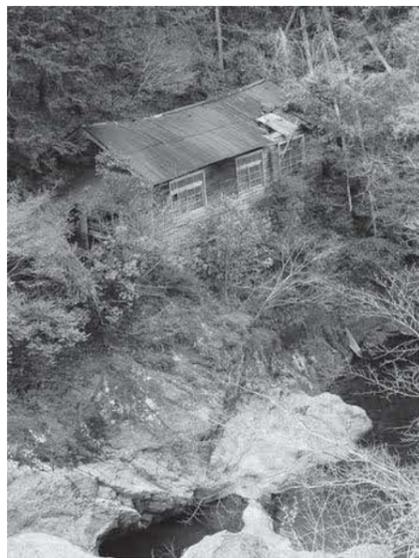
問 上勝バイオ屋上の太陽光設備は、以前は使用電力の10%をまかなっていた。なぜ現在使用せずペレットボイラーを設置したのか。

答 吉積産業課長
以前は菌床製造に太陽光の利用が多かった。現在少ないが発電している。

上勝バイオの 見通しは

問 令和元年度の決算予想は。

答 吉積産業課長
施設使用料減免が承認されれば黒字となる予想だ。



まれにみる良い立地点 旧谷口発電所

問 不経済な大型バスの購入は、今後行わないようにすべきだ。11人乗り位にして、10時〜15時の非通学時間帯は普通車で運用すべきだ。

答 井本教育委員会事務局長
八重地線は15人以上乗ることがある。

その他、町長の町政基本姿勢についても質問した。

問 第三セクターは赤字3年連続または債務超過の状態に陥れば精算するのが原則だ。これに従うか。

答 花本町長
債務超過になれば当然維持できなくなる。

無料バスいつから

問 第三セクターにはポンポンと施設使用料を負けている。150万円あれば高齢者に無料バスが実現出来るのに、なぜ実施しないか。

答 花本町長
バスを運営するのに多額の費用がある。住民負担は当然だ。

答 吉積産業課長
基本設計の段階から、今年度計上の移転費用を含め、5億6800万円である。うち一般財源は6.027万円、過疎債が5億830万円である。

タクシー補助金に ついて

問 500円未満は使えないと聞いたが、最低金額でも使えないか。

答 清井住民課長
4月より1km130円となる。1km以上走れば500円を超える。

問 使うことに価値があるので1km未満でも使用できるようにご検討をお願いします。



高石 雅弘 議員

新ごみステーション に係る総額は?

高石

総額は5億6,800万円である

産業課長

苗木の補助金に ついて

問 認定農業者の近々の5年間の推移は。

答 吉積産業課長
27年度21名、28年度20名、29年度19名、30年度18名、元年度17名である。

問 誰もが8割補助にならないか。

答 吉積産業課長
個人に対する補助で、5割の補助というのはまずない。認定農業者の申請をしていたら、8割補助を

答 吉積産業課長
29年度24名76万円、30年度17名41万円、元年度12名17万円である。

医療費の助成制度 について

問 昨年9月現在、県下8市15町1村のうち、4市(徳島、鳴門、小松島、吉野川)と4町(石井、松茂、北島、上勝)が、中学生終了までとなっている。それ以外の他町村は18才に達する年度末まで助成があるが、上勝町がそうでない理由と今後の予定は。

答 清井住民課長
本町では、中学校修了まで、保護者の所得制限なしに助成している。また、600円の自己負担分及び入院時の食費療養費も助成している。質問の4市4町の中では有利な支援を行っているかと考えている。高校生以上の児童については、特定の方の既往歴のある方のみ受診が現状である。

月ヶ谷温泉、役場 その他公共施設の トイレについて

問 ウォッシュレットの設置状況は。

答 細末総務課長
公共施設は、本庁ほか12施設、30ヶ所に設置している。

問 思っていたよりは、多い感じである。今後、人の多いところに更に設置してもらいたい。

上勝バイオに ついて

問 上勝町の資産になつてから現在まで、補助金等を含め、いくら投入しているか。また、近々5年間は年別にいくらか。



上勝バイオ 本社工場内

問 計画段階から、現在まで総額はいくらか。

答 吉積産業課長
上勝バイオの不動産及び施設を平成12年12月に購入以降5億7,652万円を投資している。平成27年2,388万円、平成28年1億1,169万円、平成29年0円、平成30年2,397万円、平成31年806万円、5年間で合計は1億6,761万円である。

新ごみステーション について

問 計画段階から、現在まで総額はいくらか。

答 吉積産業課長
上勝バイオの不動産及び施設を平成12年12月に購入以降5億7,652万円を投資している。平成27年2,388万円、平成28年1億1,169万円、平成29年0円、平成30年2,397万円、平成31年806万円、5年間で合計は1億6,761万円である。

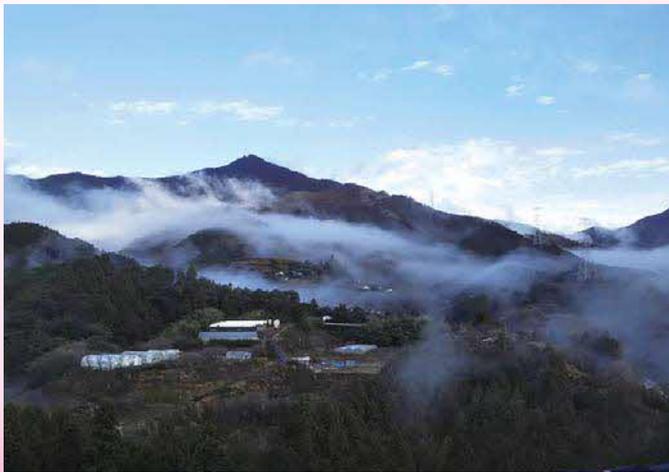
まちのようす



彩公園 あずま屋（藤川）



卒業式（中学校）



早朝風景（傍示）



新ごみステーション初日 4月20日（日浦）



アユ放流（勝浦川）



棚田（野尻）



編集後記

花の盛りもいつしか過ぎて、葉桜の季節を迎えました。

さて今年の春は、新型コロナウイルスの影響で世界が大変なことになっています。町民の皆さんも大変な時は存じますが、皆で力を合わせてこの事態を乗り切らなければならぬと思います。

今回の一般質問には、多数の傍聴人のご来場を頂き議員一同も心強く感じております。今後につきましてもご指導の程宜しくお願い申し上げます。花冷えの頃は体調を崩しやすいものです。どうぞご自愛のほどを。

（前田）